

2019年度 とことこ療育プログラムのご紹介



☆児童発達支援

小集団療育：例年と変わらず、月・火・木・金の10時～13時30分までの間で療育を行います。定員は8名～10名程度で、発達課題に合わせた設定活動、運動遊び、食事・排泄・着替え等の生活スキルの自立練習等、1日の活動を通じて総合的な発達の支援を行います。

個別療育：月～土の10時～15時30分までの間の3枠50分。基本は1対1でスタッフとお子さんが、お子さんの発達状況や課題状況に応じた療育を行います。時には1対2、2対3等小グループで行う場合もあります。

水曜プログラム：水曜日10時～11時30分。定員8名～10名程度。普段の小集団療育の中で行っている設定活動をもとに、様々な狙いをもったプログラムを行います。主に注目する、真似る、動きを合わせるなどを目的にしたプログラムを行います。



◎放課後等デイサービス

小集団療育：例年と変わらず、月・火・木・金の15時30分～17時30分までの間で療育を行います。定員は8名～10名程度で、学習支援、自由活動、みんな遊びを通じて他者との関わりの練習を行います。

個別療育：月～土の15時30分～18時30分までの間の3枠50分。基本は1対1でスタッフとお子さんが、お子さんの発達状況や課題状況に応じた療育を行います。時には1対2、2対3等小グループで行う場合もあります。

SST 低学年：前年度とは違い、1グループのみ定員8名程度で月3回施行。コミュニケーションの元になる、相手を見る、話を聴く、動きを合わせる力を伸ばすことを主眼に、人と関わる、やり取りをする練習をします。

SST 高学年：前年度と同じように、1グループ定員8名程度で隔週土曜日開催。様々なワークやみんな遊び等を通じて、適切な他者とのかかわり方の練習をします。